

①支援内容別	春日苑				かすがい				JHNまある				あっとわん				しゃきょう				合計			
	元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度	
電話による相談	20	21	92	92	100	116	37	43	274	274	230	230	32	32	24	26	226	226	138	139	652	669	521	530
メールによる相談	1		0		16		6		0		0		0		2		0		1		17		9	
来所による相談	2		0		11		3		50		41		29		2		40		20		132		66	
家庭訪問	25		31		25		20		26		19		2		0		17		29		95		99	
他機関への同行	4		4		9		6		27		21		0		1		14		7		54		39	
面談	3		8		12		5		2		4		1		0		5		3		23		20	
他機関からの相談	18		1		90		17		14		14		16		13		24		20		162		65	
連絡・調整・確認	54		139		69		75		191		192		5		4		132		135		451		545	
申請代行	1		10		4		2		1		0		0		0		0		8		6		20	
その他	1		0		2		1		0		0		0		0		0		0		3		1	
合計	129		285		338		172		585		521		85		46		458		361		1,595		1,385	

②ニーズ別	春日苑				かすがい				JHNまある				あっとわん				しゃきょう				合計			
	元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度		元年度		2年度	
福祉サービスの利用	74		55		98		43		159		56		37		25		167		133		535		312	
制度の利用	15	97	110	181	23	133	18	62	114	284	138	197	7	58	4	40	30	218	48	199	189	790	318	679
計画相談・セルフプラン	8		16		12		1		11		3		14		11		21		18		66		49	
障がいや症状の理解	3	12	1	36	11	68	12	36	3	111	65	194	0	1	0	9	3	37	2	44	20	229	80	319
健康・医療	9		35		57		24		108		129		1		9		34		42		209		239	
不安の解消・情緒安定	21	24	45	61	54	93	26	36	136	190	193	245	4	8	4	6	81	130	61	96	296	445	329	444
家族関係・人間関係	3		16		39		10		54		52		4		2		49		35		149		115	
就園・就学・進学	0		0		7		0		11		7		0		0		4		0		22		7	
幼稚園・保育園・小中学校・高校	0		0		2		0		1		0		3		2		0		0		6		2	
家計・金銭	3	44	2	50	16	136	9	42	10	97	8	47	1	2	0	0	28	118	11	36	58	397	30	175
生活支援	41		48		120		33		87		39		1		0		90		25		339		145	
就労	21		19		26		24		14		34		1		0		68		63		130		140	
社会参加・余暇活動	2		0		2		4		3		6		0		0		0		1		7		11	
権利擁護	0		3		9		1		1		0		0		0		0		1		10		5	
差別解消・合理的配慮	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
発達相談	0		3		0		0		0		0		8		12		0		0		8		15	
子育て・育児	0		6		1		9		1		3		30		9		5		1		37		28	
安否確認	11		5		6		0		0		0		0		0		1		1		18		6	
その他	1		1		9		2		0		1		0		0		0		0		10		4	
合計	212		365		492		216		713		734		111		78		581		442		2,109		1,835	

③期間における相談の傾向と所感

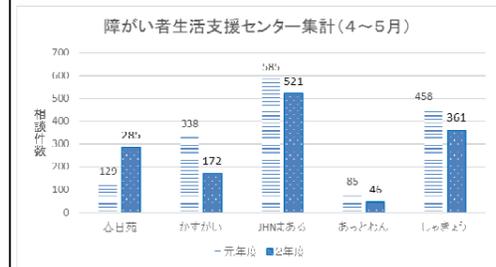
【傾向と所感】
 ・身体での進行性の病（難病等）や中途障がいの方に対して、障がい受容のサポートや生活再編成の相談に苦慮した。こういったケースでは、福祉サービス利用につながらないことが多くあった。状況に波があり変化がある場合は、本人・家族が日々判断していくことが難しく、支援者側も客観的に認識し対応していかなければならない。
 ・依然として独居や生活保護受給者で身寄りのない方から書類の確認や申請代行の依頼が多くあった。
 ・新型コロナの影響で、感染への不安、事業所休止、福祉用具の納品遅れ、特別定額給付金申請サポートなどの相談や感染予防で訪問の延期や中止を希望する方もいた。集計にも反映しており、「家庭訪問」が減少しニーズ別項目の「不安の解消・情緒安定」が増加している。

【傾向と所感】
 ・ニーズ別項目の計画相談、セルフプランの相談が大幅に減少している。このことから、計画相談が周知され、計画を立てたことで支援件数が大きく減少したことが分かる。
 ・新型コロナウイルスの流行により、家庭訪問や来所での相談、会議などをできる限り自粛や延期をした。相談者も感染予防に気を付けている方がいる反面、知的障がい者で状況の把握が難しく、普段と同じ生活をしてきた方も多くいる。
 ・特別定額給付金の申請に関する相談が多くあった。
 ・新型コロナウイルスの流行により、就労や就職に影響が出たという相談が複数あり、就業・生活支援センターようわと連携する機会が増えた。
 ・児童の相談件数が若干増えている。毎年、卒業後の居所や進路について困るケースの相談がある。

【傾向と所感】
 ・新型コロナウイルスの流行により、様々な不安に関する相談が多くあった。感染拡大や感染防止が連日報道されることで不安が増してしまう人や障がい者雇用の職場でも日々変わる感染対策に混乱してしまったり、サービス事業所の通常とは異なる検温などの対応から切り替えが難しかったり不安の感じ方や表現の仕方もそれぞれである。不安から怒りとして表出されたり、体調不良が出てしまうケースもあり、困っていることを減らせるように対応した。
 ・自閉スペクトラム症やアスペルガー症候群、注意欠陥多動性障がい、学習障がいの診断を受けた方からの相談が多くある。障がい特性や困っていることも一人ひとり違うが本人たちが集まれる場所を設けた。似たような経験を共有したり、対処法を話したり、当事者同士だから分かり合える場となっている。

【傾向と所感】
 ・この期間は、新型コロナウイルスの影響で、来所による相談が減った。一方、「福祉サービスの利用」「計画相談」については、継続して電話での相談があった。
 ・親子で過ごす時間が増えたことで、子どもの発達が気になったり、気づいたりして相談につながったケースがいくつかあった。
 ・医療的ケア児を育てる保護者が仕事復帰を希望する相談では、医療的ケアがあることで保育園に入園できない、預け先が見つからないなどの理由で、復帰に苦慮しているケースがいくつかあった。
 ・子ども自身には支援の必要性はないが、保護者の養育力や体力面の問題で療育施設の利用を検討するケースがあった。子育て施設の利用も検討したが、家庭との条件が合わず利用が難しかった。保護者の養育力を支援できる取り組みが、子育て施策と障がい福祉施策の連携を強化することが必要に感じる。

【傾向と所感】
 コロナウイルスの影響による様々な相談が寄せられる。
 ・就労サービスを受けている方から求人が減少しており就職ができないという相談があった。
 ・重度の知的障がいの方の親から移動支援などが自粛によって利用できず生活のリズムが変わったことでストレスがたまり不眠になるなど不安定な状態になっているという相談があった。
 ・医療ケアが必要な身体障がい者の方から仮に日中活動の事業所が閉鎖した場合、在宅での身体介護の支給量が増やせるか不安という相談があった。今後に向けて非常時は臨機応変に支給量が増やせる体制を作る必要がある。
 若年性認知症に関する相談が2事例あった。一般就労していたが退職せざるを得ない状況になり、経済的に困窮したため関係機関と連携して継続した支援を行っている。



障がい種別割合(4月～5月)

	春日苑	かすがい	JHNまある	あっとわん	しゃきょう
身体障がい	63.8%	15.1%	7.3%	0.0%	12.7%
知的障がい	19.9%	80.4%	7.1%	34.0%	15.5%
精神障がい	13.1%	1.5%	58.5%	0.0%	69.0%
その他	3.1%	3.0%	27.1%	66.0%	2.8%